

デジタル社会における学び方と学びの場 —オンライン環境で「出来ること」「すべきこと」

開催地：サミット グループ： 3班 2022.11.3

高校生が活躍する学びの場と 世界共通のコミュニケーションアプリ



学校とは

- 生きるため⇒知識等
- コミュニケーション⇒社会性
- 自己実現

オンライン

メリット

- ・どこからでも受けれる
- ・情報入手すぐできる

デメリット

- ・誰とでも繋がれてしまう
- ・把握ができない
- ・設備が不十分
- ・授業が一方通行

提言

- ① 高校生が作成する情報科目のマニュアル
- ② 世界共通のコミュニケーションアプリ

高校生が作成する情報科目のマニュアル①

学校で使うタブレットの貸出無料化



家庭での経済的に支援ができる



みんなが平等に学習することができる

高校生が作成する情報科目のマニュアル②

教師が情報科目を伝えるのではなく
生徒同士が教えあう



全国の商業高校や工業高等専門学校などの
代表者が年に四回、オンラインで話し合い
情報科目のマニュアルを作成する

高校生が作成する情報科目のマニュアル③

step 1 商業や高専などの高校生が他校の高校生に
情報科目を教えあう

step2 高校生が小学生に教える

step3 1年4回進化したことや問題などを踏まえて
商業や高専の方々がマニュアルの更新

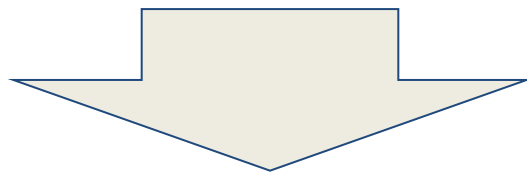
高校生が作成する情報科目のマニュアル④

高校卒業後もOBとして
代表者オンライン会議に参加できる

→大人にも新たな情報が入ってくる
→情報格差が防げる

世界共通のコミュニケーションアプリ①

従来のアプリは日本国内のみ！
→世界とのコミュニケーション×



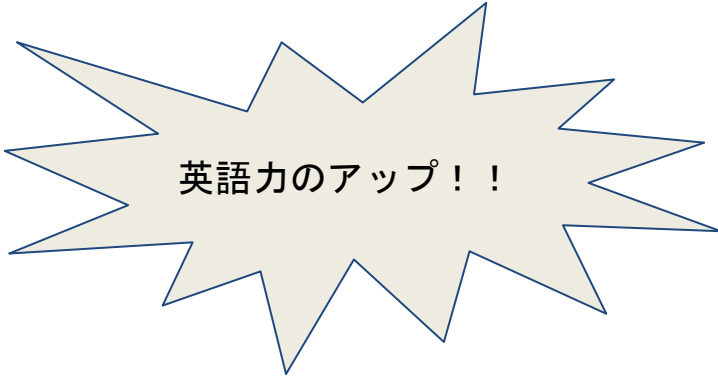
時代は国際化
→世界との密接なコミュニケーション

世界共通のコミュニケーションアプリ

②

アプリを使って授業を行う。

→海外の人と交流する場面を作ることができる。



英語力のアップ!!

留学生や外国人労働者などの母校とつながる。
その県の姉妹高校ともつながる！！！！

提言

- ① 高校生が作成する情報科目のマニュアル
- ② 世界共通のコミュニケーションアプリ